

# アーティスティックデザインスタイル(振袖アップスタイル)の部

## 競技要綱

### (1) 競技種目

モデルウィッグを使つての「振袖にマッチ」した独創性豊かなアップスタイル。

### (2) 作品の傾向

カールをいかしたアレンジスタイル。アクセサリ(髪飾り)との調和、そして繊細で高度な技巧を踏まえた自由な発想でヘアスタイルに創造性があること。

### (3) 出場資格 美容師

### (3) 審査ポイント

創造性・技術性・調和美を対象とする。

### (4) 競技時間 30分

### (5) 競技規定及び禁止事項(違反者は、減点もしくは失格となります)

- ① 集合時間までに受付を済まさなければ失格とみなす。
- ② 選手の服装は白の上衣・黒系のパンツを着用することとする。
- ③ 当日の行動は、監視員の指示に従うこと。
- ④ 競技中、選手同士又は観客と会話等をしてはならない。
- ⑤ 競技中、選手同士で用具の貸し借りはしないこと。  
又、用具等の忘れ物があっても大会本部から貸し出しは一切しない。
- ⑥ 競技中、他の選手に迷惑をかける言動をしたり、監視員の指示に従わない場合は、退場を命じることがある。
- ⑦ 競技中、クランプ(万力)は机に固定しなければならない。(クランプは各自持参すること)
- ⑧ 競技終了後、選手は作品に一切触れてはならない。
- ⑨ 競技終了後、選手は直ちに器具その他のものを持って退場しなければならない。
- ⑩ モデルウィッグの種類はロングウィッグであれば自由。
- ⑪ 事前にオリジナルセットを控室で済ませ、ローラー等を外した状態で競技を開始する。
- ⑫ ブロッキングを行う場合は、競技時間内に行うこととする。
- ⑬ 顔面のメイクは自由とする(ストーン、タトゥー(絵)の使用は可とする)。
- ⑭ 事前にメイクを施しておいてもよい。
- ⑮ ヘアカラー・整髪料は自由とする。
- ⑯ 競技時間前及び競技時間後は、ダックカールなど仮止め用のピン類を外す。
- ⑰ モデルウィッグの事前編み込み、ベース作りはしてはならない。  
ただしパーマ・ヘアカラー等の事前処理は可とする。
- ⑱ 衣装及びアクセサリ等を一切付けてはならない。
- ⑲ 競技中は、電気器具類(ドライヤー、アイロン、コードレスアイロン、ホットカーラー等)は使用してはならない。(控室では可能)
- ⑳ すき毛を除くヘアピース、ポストイッシュ、エクステンション等、髪に類したものは使用してはならない。
- ㉑ アクセサリ(髪飾り)が出来上がったヘアスタイルの1/3以上かくれるものは使用できない。
- ㉒ カラーズプレー及びラメスプレー、ラメ入りワックスは使用してはならない。
- ㉓ モデルウィッグやクランプ等に目印になるものを付けてはならない。

※貴重品の紛失・盗難につきましては、主催者側では責任を負いかねますので、各自充分にご注意下さい。

### (6) 審査事項

大会運営規則に基づき委嘱された審査員が、同規則に定められた「職務要綱」に基づき、審査業務を行う。

### (7) 監視事項

大会運営規則に基づき委嘱された監視員が、同規則に定められた「職務要綱」に基づき、監視業務を行う。

### (8) 採点精算

大会運営規則に定められた「職務要綱」に記載する。

### (9) 順位決定

順位の決定は審査員の採点の合計点に基づき、実施する。

### (10) 表彰

入賞者の数については、出場選手の数に応じて大会実行委員長が決定する。